

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	情報リテラシー（プログラミング）Ⅱ	配当学年	1
講義名（コード）	プログラミング初心者でも安心Python/Django入門講座	単位数	2
対象学科		時間数	30
対象コース		講義期間	秋学期
専攻		履修区分	必修
授業担当者	鈴木 祥夫	授業形態	講義
成績評価教員	鈴木 祥夫	実務者教員	実務者
実務者教員特記欄	本講義は、実務家教員による授業である。		

2. 本授業科目の概要

目的（位置づけ）	1年の前期及び後期でPythonによるプログラミングをおこない、プログラムとはどのようなものか字体験として理解する。
到達目標	Pythonで使用する、主要なライブラリーを使用し理解する。
全体の内容と概要	
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	講師	授業内容
1	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	前期の期末評価試験の解説
2	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの機能1 関数(実習)
3	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの機能2 入出力(実習)
4	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの機能3 クラス 1 (実習)
5	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの機能4 クラス 2 (実習)
6	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの実践プログラム1 HTML,CSS(実習)
7	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの実践プログラム1 Webスクレイピング 1 (実習)
8	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの実践プログラム1 Webスクレイピング 2 (実習)
9	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能1 NumPy(実習)
10	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能2 scikit-learn(実習)
11	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能3 flask1(実習)
12	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能4 flask2(実習)
13	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能5 Pandas1(実習)
14	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	Pythonの関連機能5 Pandas2(実習)
15	プログラミング専門講師 鈴木 祥夫	期末評価

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	
参考文献・資料等	
備考	